

ほろのべ・サロベツ花*NEWS VOL.17

9月25日(土)・28日(火) 観察の様子



お花の様子

見られるお花が少なくな
ってきています



エゾリンドウ



ミヤマアキノ
キリンソウ



ナガボノ
シロワレモコウ

秋色が深まる原野 (撮影：幌延ビジターセンター)



↑ ノハナショウブの実が割れ、
中の種が出てきている
(撮影：幌延ビジターセンター)



ヒシクイ

(撮影：下沼牧草地にて)

夕暮れのパンケ沼 →
(撮影：パンケ沼園地)



＼冬季閉館まで残り1ヶ月となりました／
幌延ビジターセンター(下サロベツ原野園地)

開館時期：5月～10月 (11月～4月は冬季閉館)
開館時間：9時～17時 (期間中無休)

館内ではサロベツ原野を代表する植物や動物の生態などについて学べます。2階からは湿原を広く見渡せる望遠鏡が設置されています。ぜひ、木道を歩く前に館内を巡ってみましょう。



引き続きマスクの着用、手指の消毒、ソーシャルディスタンスなど
新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

お知らせ

幌延町地域おこし協力隊Facebookでは、紙面に掲載していないお花や野鳥、原野の状況などを紹介しています。幌延町ホームページでは、花*NEWSのバックナンバーをご覧になることができます。



幌延町HP



地域おこし協力隊
Facebook